



様式第1号 (第10条関係)

議会報告会報告書

開催日時	平成31年1月25日(金) 午後6時30分 ~午後8時30分		
開催場所	下山公民館	参加者数	男4人 女5人 計 9人
担当班	A班	出席議員	貝田美郎・山内政・星光久 湯田良一・大桃英樹・星登志一
役割分担	代表者	貝田 美郎	司会進行者 山内 政
	報告者	貝田 美郎	記録者 大桃 英樹
報告内容	平成 30 年 12 月定例会における議案等審議結果		
主な質疑答弁	質疑	議案第91条で医師派遣見送り(医師不足)に関し、議会の対応は	
	答弁	県にお願いしている。また、町では看護師になりたい人に奨学金を出す施策などを行っている。	
	質疑	さゆり荘建設事業の財源はどうなっているのか。	
	答弁	電源流域補助金と地方債、自主財源です。	
	質疑	さゆり荘の建替えは必要なのか。	
	答弁	当初、耐震工事の予定であったが土砂災害特別警戒区域のレベルがレッドゾーンに指定されたため建替えに変更した経緯です。 南郷地域にとって唯一の憩いの場でもある。 (参加者から知人・友人・いところが来た際、宿泊できるので良い)	
	質疑	さゆり荘が新設した際、回収の見込み(集客)はあるのか。	
	答弁	団体客などではなく、個人客がターゲットで一泊1万3千円の宿泊費であることから、少し高価格帯の客層が見込まれる。	
	質疑	南郷スキー場は、3000人が減ったことで大丈夫なのか。	
	答弁	南郷村時代から文京区との交流をしていることから、モニターツアーなどのマーケティングをしている。指定管理のマックアースでは今期2,500万円の赤字を見込んでいる。更に動向を重視したい。	
質疑	きらら289の営業を見ると、照明は暗く、お客が多いとお湯が出なくなることもあり、お客のことを考えていないように見受けられるが果たして指定管理制度がしっかり機能しているのか懐疑的だが。 (参加していた女性の方が、先日行きましたが、そのようなことはなかったですよ)		
答弁	総務委員会では毎年、指定管理の調査を行っているのでその際にこの件を聞くことにします。指定管理制度については、高畑スキー場では前期黒字決算でした。客層を絞ったシーズン券の販売など直営では出来ない価格設定や発送で高齢層のお客に好評と営業努力をしている。		

主な意見・要望 ※答弁済み・持ち帰り課題含む (調査)	意見	下山区は60戸の内、12戸が空き家、一人暮らしが12人、二人暮らしが18人。今後更に減少し、いずれ区がなくなる。 議員は、減少対策にどう考えているのか。
	答弁	議員一人ひとりが個人の考えを述べる。 (区・町・議員が一緒になって意見交換をしていかななくてはいけない)との答弁が多く、参加者からも賛同の声が上がった。
	意見	新伊南給食センターの従業員の数に変更はあるのか。
	答弁	給食センターが業者に委託しているのでわかりません。
	意見	3月に庁舎見学と議会傍聴に行きたいが、バスは手配してもらえるのか。
	答弁	南郷総合支所に聞いて返事します。(山内議員) ⇒南郷総合支所へ連絡済み、直接下山区と調整することのこと。
	意見	国道401号は、期成同盟会が存在しているのか。 田島地区からすれば、関東圏への道路に対しては積極的な動きになるが南郷地区にとっては若松へのアクセスが大切。
	答弁	持ち帰り、産業建設委員会で調査。
	意見	歩道の雪の排雪を春先早くしていただきたい。 冬場の健康づくりのウォーキングができない。
	答弁	持ち帰り、産業建設委員会で調査。
意見	駒止トンネルの南郷側の入口が暗く、カーブでもあり危険性があるので照明は付けられないのか。	
答弁	持ち帰り、産業建設委員会で調査。	

平成31年 1月28日

南会津町議会議長 五十嵐 司 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 A 班長 貝田 美郎

